



サムコ株式会社 会社紹介2024

京都から、独自の製造装置を世界中に送り続けています。



代表取締役会長 兼 CEO
辻 理 (つじ おさむ)



代表取締役社長 兼 COO
川邊 史 (かわべ つかさ)

私たちの快適な暮らしを支える半導体や電子部品。あまり認識されてないかもしれませんが、非常に身近な存在です。

サムコは、半導体や電子部品を製造する装置をつくることで、産業科学の発展に貢献しています。

ハイライト



1979年
京都に設立



175人
従業員数



6387
プライム市場上場



11
海外拠点



4,500台以上
装置納入実績

2023年7月期（44期）の決算概要



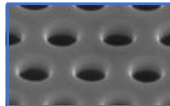




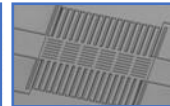
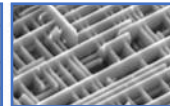

78.3 億円
売上高

13.6 億円
純利益

12.9 %
ROE



事業概要

									
MicroLED, LED	Laser, VCSEL	Photonic Crystal	Power Device	RF Device	RF Filter	Capacitor	MEMS, TSV	Failure Analysis	R&D
CVDソリューション: ALD, PECVD, LSCVD®, DLC Coating									
ドライエッチングソリューション: ICP, RIE, DRIE, XeF ₂									
ドライ洗浄ソリューション: Aqua Plasma®, Plasma Cleaning, UV Ozone Cleaning									

世界中の大学・研究機関と半導体製造工場へ

プラズマCVD、ドライエッチング、ドライ洗浄装置を提供するグローバル中堅企業

製品ラインナップ



deposition



etching



surface
treatment

■ CVD (Chemical Vapor Deposition) 装置

- ALD (Atomic Layer Deposition) 装置
- プラズマCVD装置
- 液体ソースCVD®装置

■ ドライエッチング装置

- ICP (Inductively Coupled Plasma) エッチング装置
- シリコン深掘り装置
- RIE (Reactive Ion Etching) 装置
- XeF₂ドライエッチング装置

■ ドライ洗浄装置

- Aqua Plasma® クリーナー
- プラズマクリーナー
- UVオゾンクリーナー



社名に込められた**材料開発**への想い

Samco (サムコ)

- ◆Samcoは、**Semiconductor And Materials CO**mpany の頭文字を取った名前です。
- ◆「半導体と**材料開発**の分野で躍進する」という想いが込められています。
- ◆サムコは、半導体や電子部品製造装置を製造し販売するメーカーですが、装置を製造するだけでなく、**材料科学**の知見を活かしたモノづくりをしています。例えば、**成膜**する液体原料の探索、**加工**する対象物の特性、表面状態を制御する**表面改質**など、幅広い材料の知見を蓄積しています。

Semiconductor
And
Materials
COmpany

はくまく 薄膜技術で世界の産業科学に貢献する

Mission

■経営理念

- ◆企業の永続的な発展を追求し、適正な利益を確保することにより、企業を取巻く利害関係者とともに**成長する**企業を目指して、**薄膜技術で世界の産業科学に貢献する**。

■経営方針

1. 社員の**創造性**を重視し、常に独創的な薄膜技術を世界の市場に送る。
2. **直販体制**を採用し、ユーザーニーズに対応した製品をタイムリーに提供する。
3. 事業が社会に果たす役割を積極的に認識し、**高い付加価値**を目標とし、株主、取引先、役員、従業員に対し、適切な成果の配分をする。

グローバル中堅企業

Vision

■サムコの目指すグローバル中堅企業

1. **世界中で自由に**ビジネスを展開し、自社の独自技術を活かし、質の高い製品とサービスを提供し続ける。
2. コア技術（**薄膜技術**）をベースに、参入障壁の高い領域において、特定の製品で圧倒的シェアを有することで、**自ら製品に値付けが出来る力**を持ち、**高い収益率**を維持し続ける。
3. 売上の規模を求めるだけでなく、**継続的に利益を稼げる市場**に特化、集中する。
4. 組織体制は**少数精鋭のプロ集団**である。
5. 適正な税金を納め、**国家や地域の発展にも貢献**する。

行動指針 勇気・創造・勤勉

Principle

勇気

前向きな気持ちで**積極的**に取り組む姿勢です。失敗を恐れず、自発的に**チャレンジする気持ち**を大切にしています。

創造

知恵と知識を生かして**世の中にないモノ**や仕組みを生み出すことです。創造はその大小を問いません。毎日の小さな創造が、将来予測の困難な時代を**生き抜く大きな力**になります。

勤勉

不断の努力を惜しまない**実直に学び続ける姿勢**です。世の中にないモノを生み出すには、世の中にあるモノを知らないといけません。そのためには常に学ぶことが必要です。

製品思想

Philosophy

小さい

コンパクトでなるべく小さく。十分な設置スペースがない研究機関などでも使える製品づくりを行っています。

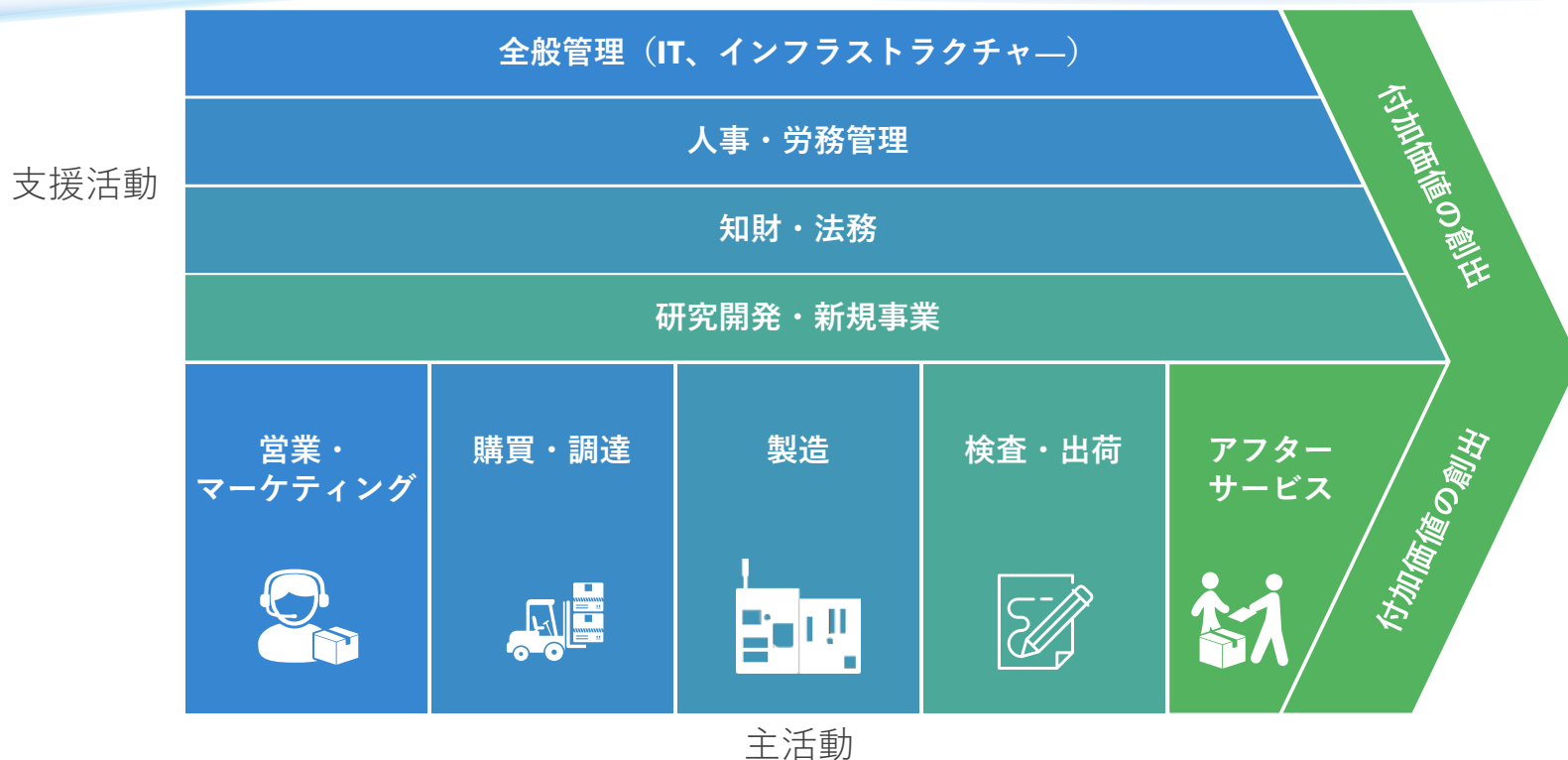
環境に優しい

原料にガスではなく液体を用いたLSCVD[®]法や水蒸気を用いたAqua Plasma[®]など環境負荷を抑えた技術を開発しています。

高付加価値

大量生産はしない。知恵や知識を活かし、世の中になかった製品をつくり、高い付加価値を創出します。

バリューチェーン



ファブライト：生産を外部委託

設計・調達

製造・組み立て

調整・検査

出荷

サムコ

協力会社



購入部品・
製作部品
リスト・
図面等は内製

標準装置



ファブライト

製造・組み立て・電気配線など
信頼のおける外部の協力会社へ委託

※装置によっては**70%**近く協力会社で完成



ソフトのインストール・
出荷検査・最終調整は
社内

特注装置

特注装置は、社内で協力会社と連携して製造

1979年創業 ガレージカンパニー



沿革

1980

半導体プロセス用大型CVD装置の開発、販売を開始

1981

化合物半導体製造用MOCVD装置の開発、販売を開始

国産初

1979

サムコインターナショナル研究所 設立



1984

東京都品川区に東京出張所（現東日本営業部）を開設

1987

米国カリフォルニア州にオプトフィルムズ研究所を開設

1990

液体ソースによる高速成膜用CVD装置の
開発、販売を開始

1995

小型、汎用プラズマエッチング装置
RIE-10NRの開発、販売を開始

500台以上の
販売実績



1997

キリンビール株式会社と共同で、
プラスチックボトルにDLC膜を形成する技術を開発

2001

日本証券業協会に株式を店頭上場

2004

株式会社サムコインターナショナル研究所から
サムコ株式会社へ社名を変更

2012

SiCパワーデバイス向けドライエッチング装置
RIE-600iPの開発、販売を開始

2013

東京証券取引所市場第二部へ上場市場を変更

2014

東京証券取引所市場第一部銘柄に指定

2015

電子デバイス向け原子層堆積 (ALD) 装置
AL-1の開発・販売を開始

2016

Aqua Plasma®を用いたプラズマ洗浄装置
AQ-2000の開発、販売を開始

2021

電子デバイス製造向けクラスターツールシステム
「クラスターH™」の販売を開始

2022

ナノ薄膜開発センターを開設

東京証券取引所 **プライム市場**へ移行

国内営業拠点



本社



研究開発センター



第二研究開発棟



製品サービスセンター



生産技術研究棟



第二生産技術研究棟



▶ [事業拠点 | サムコ株式会社 \(samco.co.jp\)](https://samco.co.jp)

本社周辺のアクセスマップやGoogle mapのご案内はこちら

海外営業・サービス拠点（11拠点）

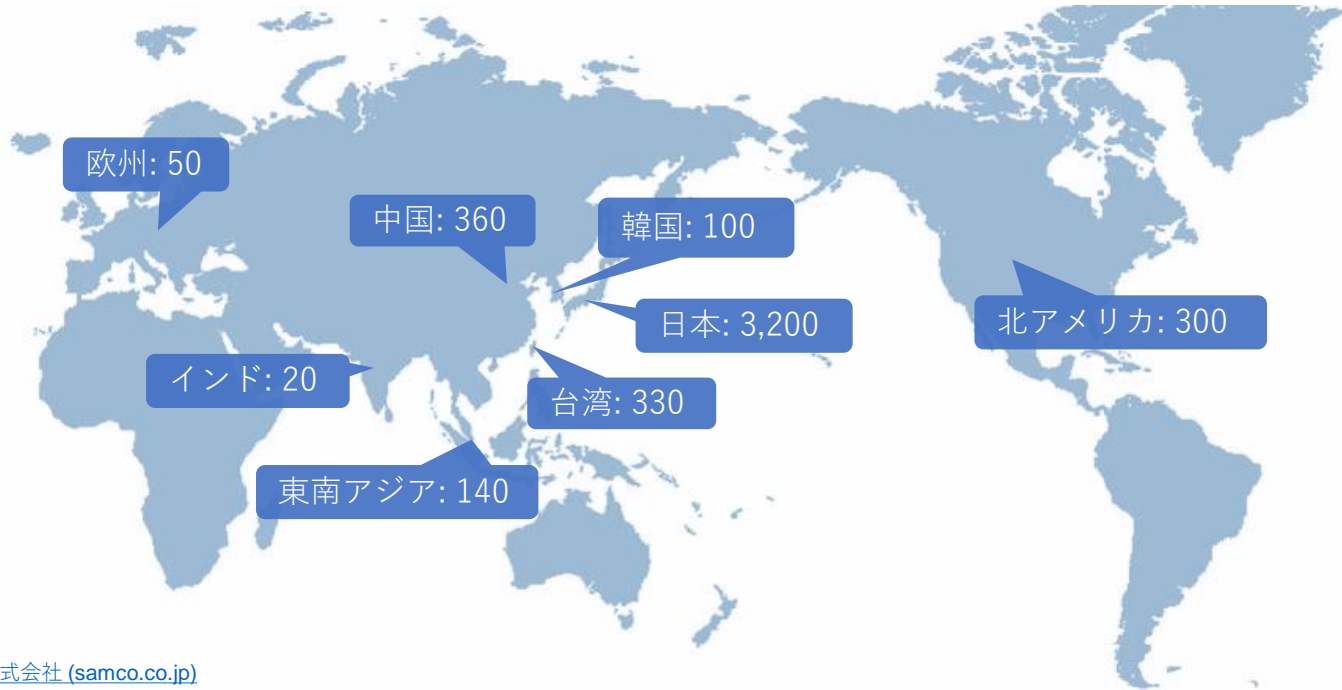


▶ [事業拠点 | サムコ株式会社 \(samco.co.jp\)](https://samco.co.jp)

海外拠点の住所やGoogle mapのご案内はこちら

2022/8

世界35ヵ国4,500台以上の販売実績

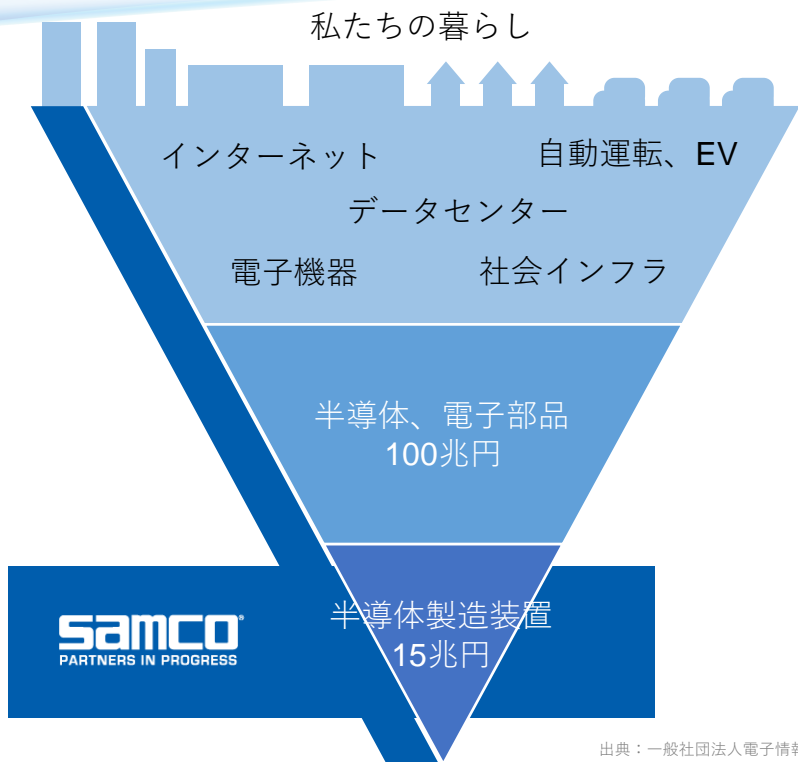


▶ [事業拠点 | サムコ株式会社 \(samco.co.jp\)](https://samco.co.jp)

海外拠点の住所やGoogle mapのご案内はこちら

2023/8

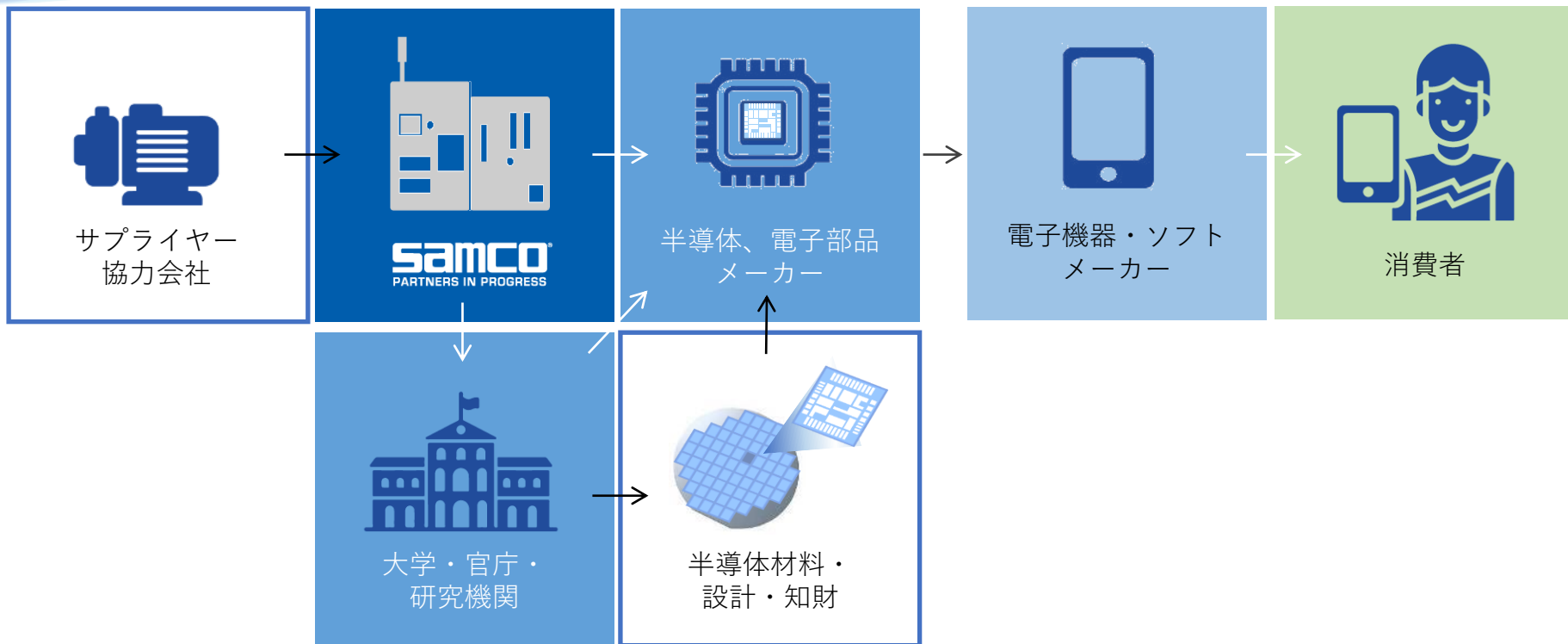
暮らしを支える半導体・電子部品



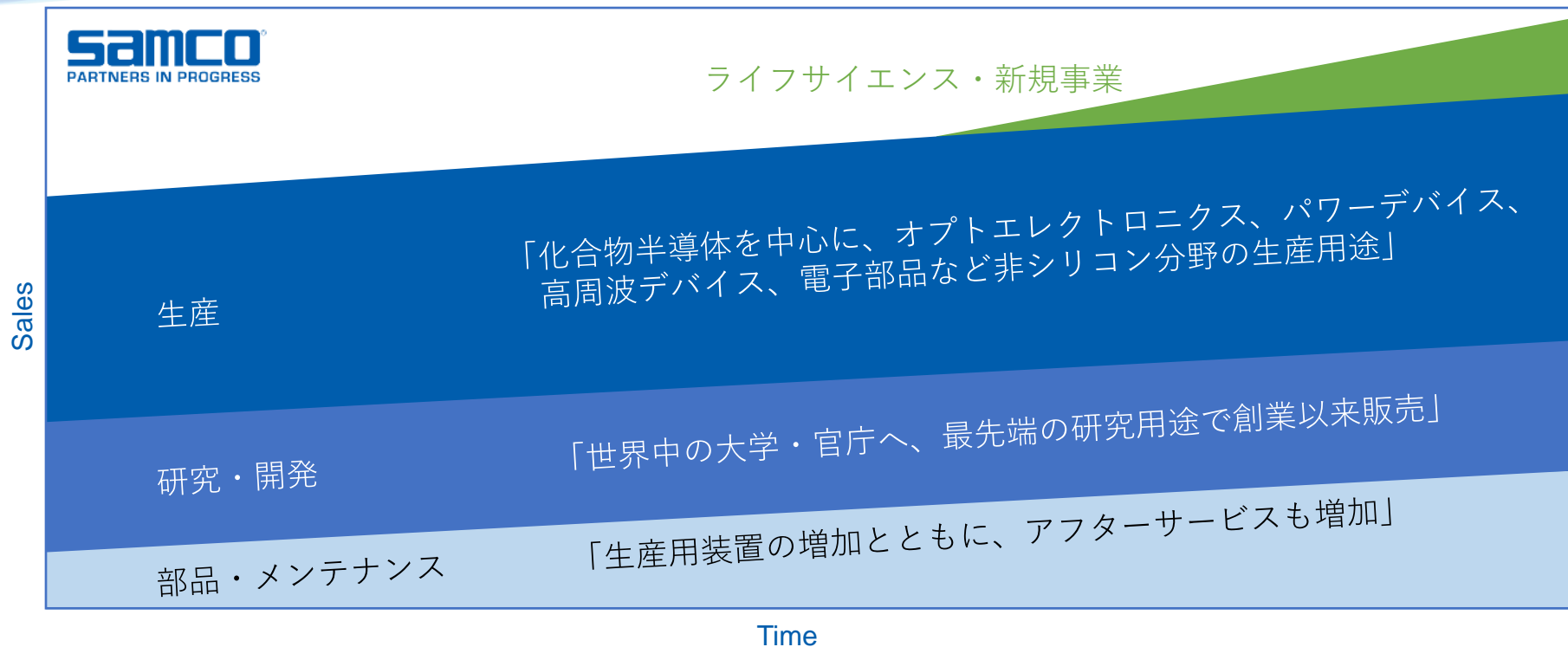
- 私たちの暮らしは、多くの半導体や電子部品に支えられています。
- 半導体や電子部品を製造するのに不可欠なのが「製造装置」です。
- サムコは独自の製造装置をつくることで、少しだけ私たちの暮らしを支えています。

出典：一般社団法人電子情報技術産業協会 JEITA（2021）電子情報産業の世界生産見通し、2021年12月発表
およびGlobal Total Semiconductor Equipment Sales On Track to Record \$118 Billion in 2022, SEMI Reports | SEMI、2022年7月発表

半導体・電子部品業界での当社の立ち位置



事業領域（研究開発から生産まで）



研究開発拠点、生産拠点の増設プラン

Growth

2020/7
CVD装置の
デモルーム
開設



2021/3
土地取得
生産拠点用



2022/2
ナノ薄膜開発
センター
立ち上げ



2023/11
第三研究開発棟
新設を決定
2024年竣工予定



[詳細はHPをご確認ください。](#)

脱炭素社会を薄膜技術で支える

Sustainability

事業を
通じて

省エネに貢献するパワー半導体や太陽電池の製造にサムコの装置は貢献しています。また、環境負荷を抑えた製品づくりを行っています。

ESG^{※1}
委員会

気候変動にかかわるリスクおよび機会、事業活動や収益に与える影響についてのデータ収集と分析を行う「ESG委員会」を設置しています。

TCFD^{※2}
気候変動に関連
した情報開示

ESG委員会より、ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標について、HPに開示します。

※1 ESG:環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の頭文字をとった略称。

※2 TCFD: Task Force on Climate-related Financial Disclosuresの略称。G20財務大臣・中央銀行総裁会議の要請を受け、金融安定理事会（FSB）により2015年に設立。

CSR活動 研究助成 ～サムコ科学技術振興財団～

- 薄膜・表面・界面に関する研究分野で**若手研究者を助成**
- 助成金額 総額1,400万円（200万円 x 7名）



2023年9月13日（水）
於：京都リサーチパーク

- 2023年度 第7回研究助成金の贈呈式を開催。
- ネオジム磁石の発明者である、大同特殊鋼株式会社 顧問で NDFEB株式会社 代表取締役の佐川真人様による記念講演を実施。

充実したデモ拠点とプロセスサポート

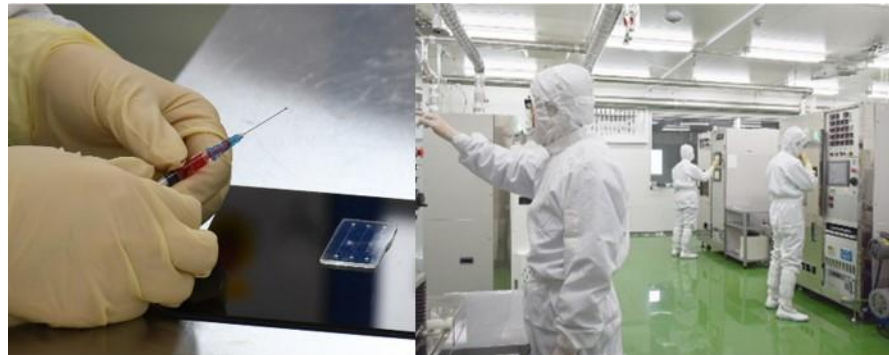
研究開発
センター
ICP, Si DRIE, &
CCP-RIE



第二研究
開発棟



第二生産
技術棟
Cluster
CVD, ALD
AQUA, PC, UV-O3



役員紹介

取締役



辻 理
代表取締役会長 兼 CEO



川邊 史
代表取締役社長 兼 COO



山下 晴彦
取締役専務執行役員
生産統括部長 兼 製造部長



宮本 省三
取締役執行役員
管理統括部長 兼 経理部長



佐藤 清志
取締役執行役員
営業統括部長 兼 営業推進部長



村上 正紀
社外取締役



高須 秀視
社外取締役



藤田 静雄
社外取締役

監査役



辻村 茂
常勤監査役



木村 隆之
社外監査役



西尾 方宏
社外監査役

お問い合わせ

サムコ株式会社

〒612-8443 京都市伏見区竹田藁屋町36番地

TEL 075-621-7841 FAX 075-621-0936

URL <https://www.samco.co.jp>

Mail koho@samco.co.jp



HPはこちらからアクセスできます。

国内営業
拠点

東日本営業部

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-25-3 (THビル)

TEL : 03-3492-3891 FAX : 03-3495-5796

つくば営業所

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻1-15-1 105号

TEL : 029-851-3801 FAX : 029-851-3809

東海支店

〒465-0043 名古屋市名東区宝が丘270 名古屋セントラルインタービル4階

TEL : 052-715-5285 FAX : 052-715-5286

西日本営業部

〒612-8443 京都市伏見区竹田藁屋町36

TEL : 075-621-7501 FAX : 075-621-3603